

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
31-16	中学校	道徳科	道徳	第1学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
2 東書	道徳 701	新訂 新しい道徳 1		

1. 編修の基本方針

豊かな学びが未来を拓く^{ひら}

子供たちが、これからの社会の変化や科学技術の進展の中で主体的に生きていくためには、自立した人間として、他者と協働しながら未来を切り拓いていく力を身につけることが必要となります。

また、未来を切り拓いていく力が、よりよい自己形成やよりよい社会づくりに向かうためには、人生や生活に「生きて働く道徳性」の育成が肝要です。

「新訂 新しい道徳」は、教育基本法の理念を踏まえ、人間としての生き方についての考えを深めることを目指して編修しました。道徳的諸価値についての理解を基に、多面的・多角的に考えることを通して、子供たちが「生きて働く道徳性」を育めるように、次の3つの特色で構成しています。

特色
1

✪ 考えタイガー



人間としての生き方を、深く考える

- ① 主体的に考え、対話を通して、深い学びへと誘います。
- ② いじめをしない、させない心を育み、いのちの尊さを伝えます。
- ③ 道徳の授業を通して人間関係を築きます。



特色
2



さまざまな出来事に触れ、 未知の世界へ

- ① 心に深く訴えかける教材に出会えます。
- ② 現代的な課題への取り組みについて考えます。
- ③ 授業にプラスできるコラムを用意しています。

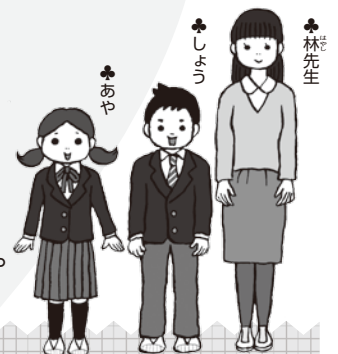


特色
3



より分かりやすく、より体系的に

- ① 見通しと振り返りを設定しています。
- ② 評価にも生かせる、自己評価の仕組みを整えています。
- ③ 小学校との連携、中学校卒業後への接続を工夫しています。



特色

1



人間としての生き方を、深く考える

① 主体的に考え、対話を通して、深い学びへと誘います。

- 各教材冒頭にテーマを示し、そのテーマを深めるための材料として教材文や漫画を読み、最後の設問に示された問いを通して考えるという構成にしています。
- 教材文や漫画を読みながら、考えたり思ったりしたことを「つぶやき」欄に書き込みます。書き込んだ内容は話し合いの材料として活用できます。
- 十分な話し合いの時間を確保するために、設問の数は各教材2問にしています。

教材文

テーマ

漫画

設問

「つぶやき」欄

p.116 - 119
『どうせ無理』という言葉に負けない

② いじめをしない、させない心を育み、いのちの尊さを伝えます。

- 「いじめ問題対応ユニット」と「生命尊重ユニット」は、それぞれ3教材から構成されるユニットで、一つのテーマについていろいろな角度から、多面的・多角的に考えられるようにしています。

いじめに当たるのはどれだろう

p.22 - 24 「いじめに当たるのはどれだろう」

③ 道徳の授業を通して人間関係を築きます。

- 役割演技や体験的な学習を主体としたグループエンカウンターページの「ACTION!」を用意しています。読み物教材の一場面を演じることで、友達どうし協働して、テーマについて、さらに考えを深めることができます。
- 葛藤教材では、巻末付録の心情円を使うことで、自分の心の葛藤を可視化して相手に伝えることができます。話すのが苦手な生徒でも、自分の気持ちが伝えやすくなります。

ACTION!

くじ引きの後の場面をやってみよう

p.104 - 105「くじ引きの後の場面をやってみよう」

心情円

巻末「心情円」





さまざまな出来事に触れ、未知の世界へ

① 心に深く訴えかける教材に出会えます。

- 学校を舞台にした教材を中心に掲載することで、生徒が道徳的問題を自分のこととして考えられるようにしました。
- 落語やハワイ島の火山など、さまざまなジャンルの話題を教材化することで、生徒がいろいろな角度から道徳性を育めるようにしました。

② 現代的な課題への取り組みについて考えます。

- 2020年東京オリンピック・パラリンピックや情報モラルなど、現代的なテーマや課題を積極的に取り上げました。



p.111 - 114

「風を感じて——村上清加のチャレンジ」

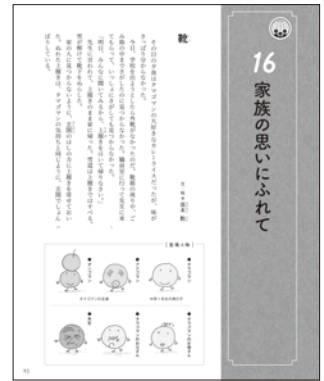


③ 授業にプラスできるコラムを用意しています。

- 授業の導入や終末で使えるコラムとして、各学年に「人物」「詩・歌」「活動」「名言・格言」「資料」の5種類の「PLUS」を用意しました。

p.115 PLUS【人物】

「マララ・ユスフザイ
——困難を乗り越えて」



p.93 - 98 「靴」



より分かりやすく、より体系的に

① 見通しと振り返りを設定しています。

- 巻頭にオリエンテーション [p.3-6] を用意しました。ショートストーリーを読んで、漫画の流れに従って授業を行うことで、道徳の授業の基本的な流れを体験できます。「話し合いの手引き」 [p.3] は、開いたままにすることで、本編の学習の際にも参照できます。



② 評価にも生かせる、自己評価の仕組みを整えています。

- 各教材の「つぶやき」欄に書き込んだ内容をもとに、巻末の自己評価用紙に学期ごとに自己評価ができるようにしました。自己評価用紙は切り取って提出ができるので、評価の際の参考資料となります。

p.185 「自分の学びをふり返ろう」



③ 小学校との連携、中学校卒業後への接続を工夫しています。

- 小学校道徳の教材でおなじみの「橋の上のおおかみ」を掲載しています。小学生で感じたこと、考えたことと、中学生になって感じたこと、考えたことを比べることで、自分の成長を確認します。



p.180 - 181 「橋の上のおおかみ」

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
道徳の授業はこんな時間に	真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培い、健やかな身体を養う心が育つように、巻頭導入教材を設け、1年間の学習の進め方を示しました。(第1号)	p. 3 - 6
3 自分の性格が大嫌い！	個人の価値を尊重して、その能力を伸ばすことを学習するために、個性の尊重について学習する教材を掲載しました。(第2号)	p.16 - 19
7 新しいプライド	勤労を重んじる態度を養うために、実際に仕事をしている人々の話を教材化しました。(第2号)	p.44 - 47
14 「看護する」仕事		p.80 - 84
20 「どうせ無理」という言葉に負けない	創造性を培うことが職業の中でも大切だということを学習するために、町工場の話をも教材化しました。(第2号)	p.116 - 119
1 朝市の「おはようございます」	公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画するために、挨拶やボランティア活動に関する教材を掲載しました。(第3号)	p.10 - 12
8 楽寿号に乗って		p.48 - 51
15 思いやりの日々		p.88 - 91
4 いじめに当たるのはどれだろう	正義と責任、自他の敬愛と協力を重んじるために、いじめについて考えるユニット教材を掲載しました。(第3号)	p.22 - 24
4 傍観者でいいのか		p.25 - 27
4 ふたつの心		p.28 - 32
6 班での出来事	男女の平等や自他の敬愛と協力を学習するために、学校を舞台に起こった出来事を教材化しました。(第3号)	p.40 - 43
13 全校一を目指して		p.74 - 79
10 あなたはひかり	生命を尊ぶ態度を養うために、いのちについて考えるユニット教材を掲載しました。(第4号)	p.56 - 57
10 いのちって何だろう		p.58 - 60
10 決断！ 骨髄バンク移植第一号		p.61 - 65
12 ごみ箱をもっと増やして	環境問題を考える教材として、新聞の投書から、ごみ箱について考える話を教材化しました。(第4号)	p.71 - 73
24 火の島	自然を尊ぶ態度を養う教材として、自然への畏敬や感謝を描いた話を掲載しました。(第4号)	p.132 - 137
27 桜に集う人の思い		p.150 - 153
9 ぼくのふるさと	伝統と文化を尊重し、我が国や郷土を愛する態度を養うために、郷土のことを考える教材を掲載しました。(第5号)	p.52 - 54
11 郷土を彫る		p.66 - 69
28 古都の雅、菓子的心		p.154 - 158
22 山岳民族の文化を守る	国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、世界で活躍する日本人を教材化しました。(第5号)	p.124 - 127

1 全ての生徒が使いやすい紙面への配慮

(1) 特別支援教育への配慮

- 各教材の設問やキャラクターのせりふなどは文節で改行し、意味を捉えやすいように配慮しました。
- 教材によっては扉ページで登場人物の紹介を行い、教材の中の人物関係をつかめるように工夫しました。【p.85 など】

(2) ユニバーサルデザインへの取り組み

- 教科書本文にはユニバーサルデザインフォントを使用し、視認性を高くしました。
- カラーバリアフリーに取り組む専門家のチェックを受け、全ての生徒の色覚特性に適應するように、配色やデザインを検討しました。

(3) 人権上の配慮

- 人権・福祉について考える教材を充実させることで、人権を尊重する態度を養えるよう工夫しました。【p.88-91 など】
- 登場人物の男女の人数をなるべくそろえたり、性別の固定観念につながるような服装を避けたりするように配慮しました。

(4) 造本上の工夫

- 巻頭の折り込みに「話し合いの手引き」を用意しました。開いたまま使用すると本編の学習の際にも参照できます。【p.3】
- 巻末に切り取って使用できる、自己評価用紙、ホワイトボード用紙、心情円を用意しました。授業のサポートや、評価の資料としての活用を想定しています。

2 今日的な課題への取り組み

(1) 防災・安全

- 震災などでの教訓をもとに、防災について考える教材やコラムを用意しました。【p.70 など】

(2) 環境・資源・エネルギー

- 自然愛護の教材を充実させ、環境について積極的に考えられるようにしました。【p.150-153 など】

(3) 多様性

- 障がい者スポーツに取り組む人の話や、老人ホーム訪問の話など、多様性について考えられる教材を掲載しました。【p.111-114 など】

(4) 伝統・文化

- 和菓子や伝統工芸などを通して、日本や郷土の伝統・文化に触れられる教材を用意しました。【p.154-158 など】

(5) キャリア教育

- 新幹線の掃除の仕事を参考に、自分の将来について考えることができる教材を用意しました。【p.44-47 など】

3 学校教育を取り巻く諸課題への取り組み

(1) 授業支援と教員の負担軽減への取り組み

- 授業の場ですぐに教具を使用できるように、巻末に切り取り式のホワイトボード用紙、心情円を用意しました。
- 授業の導入や終末の材料として使えるコラム「PLUS」を用意しました。【p.115 など】

(2) カリキュラム・マネジメントへの取り組み

- 教材ごとに教科関連マークを設定し、どの教科と関連して扱える教材なのかが、ひと目で分かるようにしました。
- テーマ学習に対応できるように、巻末にテーマ別目次を用意しました。【p.184】

(3) 教育の ICT 化への取り組み

- 制度化された学習者用デジタル教科書を発行予定です。
- 教科書掲載の QR コードやアドレスから、教材と関連する映像や、関連する他教科の教科書紙面などを見ることができます。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
31-16	中学校	道徳科	道徳	第1学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
2 東書	道徳 701	新訂 新しい道徳 1		

1. 編修上特に意を用いた点や特色



授業の進め方が見える教科書

視点マーク この教材が、4つの視点のうち、どの視点に当てはまるのかを示しています。

主として自分自身
に関すること

主として人との関
わりに関すること

主として集団や社
会との関わりに関
すること

主として生命や自然
崇高なものとの関わ
りに関すること

テーマ みんなで考える観点を示しています。

漫画 教材によっては、テーマを考える際の材料として、漫画の1コマを掲載しています。

デジタルコンテンツ・教科関連マーク

- デジタルコンテンツを用意しています。
- 関連する教科を示しています。
- 巻末の心情円を活用できます。

つぶやき 思ったことや考えたことを、その場で書き込みます。

つぶやき

自分を見つめよう 自分を振り返る一般化の発問になります。

考えよう 教材の中心発問になります。

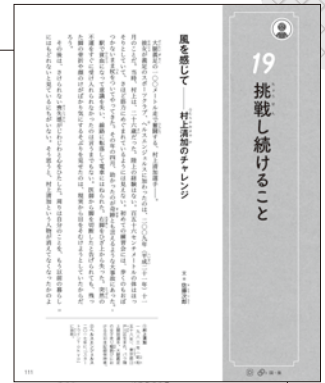
p.150 - 153 「桜に集う人の思い」

さまざまな教材と出会える教科書



1 スポーツ選手

2020年東京オリンピック・パラリンピックへの出場が期待される選手を中心に、スポーツ選手の生き方や考え方に触れることができます。



p.111 - 114 「風を感じて——村上清加のチャレンジ」

2 漫画

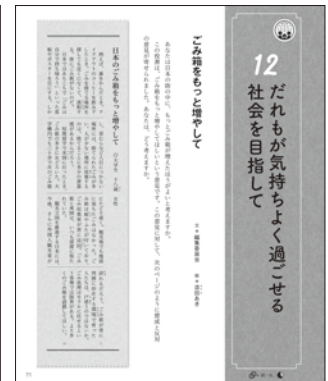
いじめ問題対応ユニットの中に、いじめについて描かれた漫画「ふたつの心」を掲載しています。いろいろな登場人物の気持ちや行動について考えることで、多面的・多角的なものの見方を養います。



p.28 - 32 「ふたつの心」

3 新聞

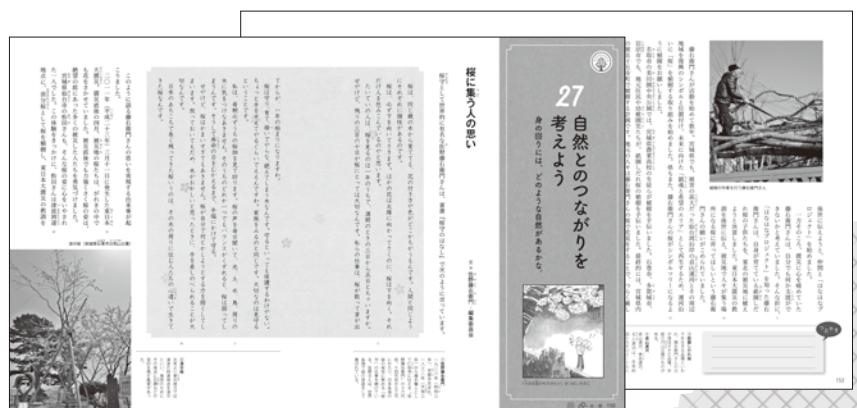
新聞の投書欄を読んで、日本のごみ箱の数について考える教材を掲載しています。一人の投稿者に対して3人の意見が寄せられている形式になっているので、議論の材料として活用できます。



p.71 - 73 「ごみ箱をもっと増やして」

4 震災

東日本大震災からの復興に際して、桜を植樹した人々の話に触れることで、身近な存在である自然との関係性について考えることができます。



p.150 - 153 「桜に集う人の思い」

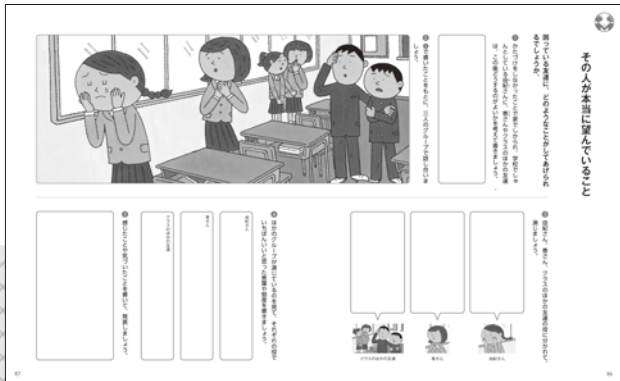
3



さまざまな学習方法で取り組める教科書

1 問題解決的な学習

導入で問題を発見し、教材を読んだりグループで話し合いをしたりすることで問題解決を図る教材を設定しています。



p.85 - 91 「その人が本当に望んでいること」

2 体験的な学習

教材文の一場面を役割演技することで、学習内容を自分のこととして捉えて学習する「ACTION!」を設定しています。



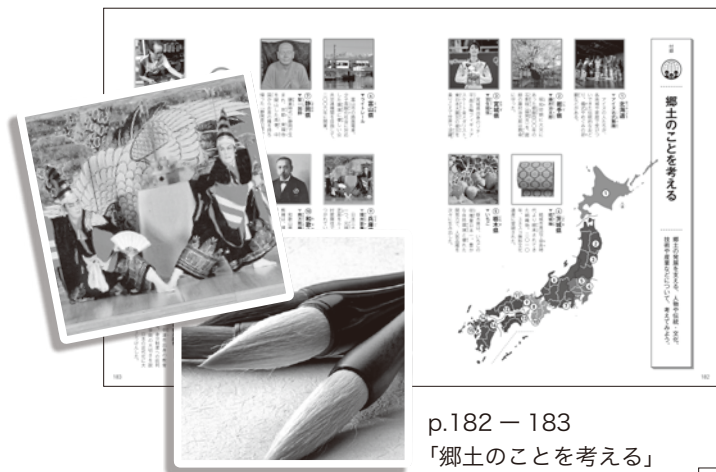
p.38 - 39 「もし、あのときにもどれるのなら」



付録が豊富な教科書

1 郷土資料

各都道府県の人物や伝統・文化、技術や産業などを紹介しています。郷土の学習をする際に活用できます。



p.182 - 183
「郷土のことを考える」

2 ホワイトボード用紙

グループごとに話し合いを行う際に、巻末のホワイトボード用紙を切り離して使うことができます。ホワイトボード用のペンを使えば、書いたり消したりできるので、話し合いを効果的に行うことができます。

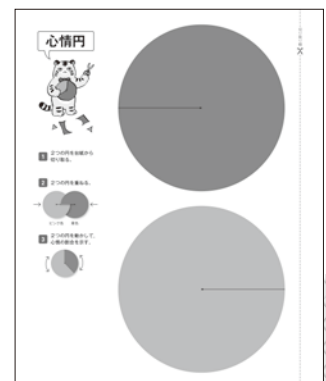


3 自己評価用紙・心情円

切り取って学期ごとに提出できる自己評価用紙や、切り取って葛藤教材などで活用できる心情円を用意しています。



p.185 「自分の学びをふり返ろう」



巻末「心情円」

教科書の特徴	
教育基本法との関連	<ul style="list-style-type: none"> 教育基本法に示された教育の目標を達成するために、特に次の3点を育むことを重視して編修しました。 ①よりよく生きようとする心 ②確かな道徳性 ③主体的に学習に取り組む態度
学習指導要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> 中学校学習指導要領（道徳科）に示された内容項目については、各学年において全て取り上げています。 物事を多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる配慮をしています。
「考え、議論する道徳」への対応	<ul style="list-style-type: none"> 巻頭のオリエンテーションでは、「考え、議論する道徳」の授業の流れを、漫画を使って提示しています。また、話し合いの手引きも参照できるようにしています。【p.3-6】 各教材に「つぶやき」欄を設置し、思ったことや考えたことを、いつでも書き込めるようにしています。書き込んだ内容は話し合いの材料としても活用できます。
内容・系統	<ul style="list-style-type: none"> 1つの内容項目を3学年で系統的に配置し、学年を追ってより深く考えられるようにしています。 扱う題材については、学年が上がるにつれ、より高度なものになるよう配慮しています。
配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> 必修を28教材（35時間）、付録を5教材（5時間）設定し、柔軟にカリキュラムが組める配列・分量にしています。 1教材当たりの分量を少なめにし、考え、議論する時間を確保できるよう配慮しています。
学習意欲、主体的な学習態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> 「ACTION!」では役割演技などを設定し、生徒が主体的に学習に参加できるよう配慮しています。【p.38-39, p.104-105】 巻末付録の「ホワイトボード用紙」「心情円」を活用することで、生徒が積極的に学習に参加できるよう工夫しています。
いじめ問題への対応	<ul style="list-style-type: none"> いじめ問題対応ユニットと生命尊重ユニットを設定し、いじめ問題とこのちの大切さについて、多面的・多角的に考えられるよう配慮しています。【p.21 - 32, p.55 - 65】
今日的な課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じて、環境問題や情報モラル、生命倫理、持続可能な社会の形成等についての題材を扱っています。【p.150 - 153など】
評価への対応	<ul style="list-style-type: none"> 各教材の「つぶやき」欄は、ポートフォリオ評価の資料としても活用できます。 巻末に切り取り式の自己評価用紙を用意しています。学期ごとに生徒が書き込み、切り取って提出することを想定しています。【p.185 - 189】
各教科等との関連	<ul style="list-style-type: none"> 教材ごとに、関連する教科をマークで示しています。教材によっては当該の他教科の教科書紙面データを、デジタルコンテンツとして見ることができます。
家庭や地域社会との連携	<ul style="list-style-type: none"> 郷土を学習する教材を中心に、地域について考える場面を多く掲載しています。【p.52 - 54など】 巻末付録に、各都道府県の人物や伝統・文化、技術や産業などについて紹介しています。【p.182 - 183】
小学校、高等学校との関連	<ul style="list-style-type: none"> 小学校道徳科で学習した教材を掲載しています。小学生で学習した教材を、中学生になってから再度読むことで、自分にどのような変化や成長があるかを確認できます。【p.180 - 181】 いろいろな分野で働く人たちを紹介しています。キャリア教育を通して、高等学校との連携を図っています。【p.44 - 47など】
特別支援教育・ユニバーサルデザイン	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の観点から、内容およびデザインの検討・校閲を行っています。 色覚特性の観点から、配色とデザインの検証を行っています。
文字・印刷・製本	<ul style="list-style-type: none"> 本文書体にはUD（ユニバーサルデザイン）書体を使用しています。一般の書体よりもやや太めの文字で、視認性が高くなっています。 環境への配慮から、再生紙・植物油インキを用いています。 強力な接着剤を用いて製本しているため、本を大きく開くことができます。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
今日からはじまる	D(22) よりよく生きる喜び	p. 2 , 7	
道徳の授業はこんな時間に	A (1) 自主, 自律, 自由と責任	p. 3 - 6	
1 あいさつを交わして	B (7) 礼儀	p.10 - 12	1
2 義務について考えよう	C(10) 遵法精神, 公德心	p.13 - 15	1
3 自分との付き合い方を考えよう	A (3) 向上心, 個性の伸長	p.16 - 20	1
4 いじめのない世界へ	B (9) 相互理解, 寛容	p.21 - 32	3
	A (1) 自主, 自律, 自由と責任		
5 安全な生活のために	A (2) 節度, 節制	p.33 - 39	2
6 友達とともに	B (8) 友情, 信頼	p.40 - 43	1
7 働くってどんなこと?	C(13) 勤労	p.44 - 47	1
8 ボランティア活動に参加して	C(12) 社会参画, 公共の精神	p.48 - 51	1
9 ふるさとのために	C(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	p.52 - 54	1
10 いのちを考える	D(19) 生命の尊さ	p.55 - 65	3
11 心に郷土を刻もう	C(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	p.66 - 70	1
12 だれもが気持ちよく過ごせる社会を目指して	C(10) 遵法精神, 公德心	p.71 - 73	1
13 よりよいクラス活動を目指して	C(15) よりよい学校生活, 集団生活の充実	p.74 - 79	1
14 いきいきとかがやいて	C(13) 勤労	p.80 - 84	1
15 その人が本当に望んでいること	B (6) 思いやり, 感謝	p.85 - 92	2
16 家族の思いにふれて	C(14) 家族愛, 家庭生活の充実	p.93 - 98	1
17 クラスの生活をよくするために	C(11) 公正, 公平, 社会正義	p.99 - 105	2
18 心の弱さを乗り越えるために	D(22) よりよく生きる喜び	p.106 - 110	1
19 挑戦し続けること	A (4) 希望と勇気, 克己と強い意志	p.111 - 115	1
20 新しいものを生み出すときに	A (5) 真理の探究, 創造	p.116 - 119	1
21 情報モラルと友情	B (8) 友情, 信頼	p.120 - 123	1
22 世界の人々とつながる	C(18) 国際理解, 国際貢献	p.124 - 127	1
23 公共の精神とは	C(12) 社会参画, 公共の精神	p.128 - 131	1
24 自然の力と向き合って	D(21) 感動, 畏敬の念	p.132 - 137	1
25 人の気持ちが分かる人間を目指して	B (9) 相互理解, 寛容	p.138 - 141	1
26 生きることのすばらしさを感じて	D(22) よりよく生きる喜び	p.142 - 149	1
27 自然とのつながりを考えよう	D(20) 自然愛護	p.150 - 153	1
28 日本の伝統と文化にふれて	C(17) 我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	p.154 - 158	1
① 父のひとこと	A (1) 自主, 自律, 自由と責任	p.160 - 164	
② 古びた目覚まし時計	A (2) 節度, 節制	p.165 - 168	
③ 心をつなぐバス	B (6) 思いやり, 感謝	p.169 - 171	
④ いじめっ子の気持ち	C(11) 公正, 公平, 社会正義	p.172 - 174	
⑤ 見沼に降る星	D(19) 生命の尊さ	p.175 - 179	
橋の上のおおかみ	B (6) 思いやり, 感謝	p.180 - 181	
郷土のことを考える	C(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	p.182 - 183	
※①～⑤は付録教材。		合計	35